

令和 3 年度第 1 回 豊田市社会福祉審議会 高齢者専門分科会

令和 3 年 1 0 月 5 日 (火)

目 次

(2) 地域包括支援センター運営協議会に関すること

【議題 1】 地域包括支援センターが介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所について
(承認事項)

【議題 2】 令和 2 年度地域包括支援センター事業報告及び収支決算について
(承認事項)

【議題 3】 令和 2 年度地域包括支援センター事業評価結果の概要について
(承認事項)

【議題 4】 令和 3 年度地域包括支援センター事業計画及び収支予算について
(承認事項)

福祉部 高齢福祉課

【議題1】 地域包括支援センターが介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所について 【承認事項】

承認には、地域包括支援センターが公正中立の立場で委託を実施しているかの判断が必要である。なお、平成17年度地域包括支援センター運営協議会において、「年数回の運営協議会での事前承認は難しいため、過度に委託先が偏っていないか判断の上、豊田市が随時決定し、運営協議会の事後承認を受ける」とされている。

1 新規に委託契約を締結した事業所（令和2年12月～令和3年6月）

	指定居宅介護支援事業所名	住所
① ケア メン ト ① 介護 予 防	ケアプランセンターふるさと梅坪	豊田市梅坪町 2-1-5
	相談処 げつじんのまど	豊田市足助町植田 4
	ケアプランセンター藤岡の楽園	豊田市西中山町オケ洞 10-5
② 支 援 ② 指定 防 介	相談処 げつじんのまど	豊田市足助町植田 4
	名古屋市中村・中ケアマネジメントセンター	名古屋市中村区元中村町 3-29

2 委託の偏りについて（P2～5参照）

事後承認内容：地域包括支援センターが居宅介護支援事業所に委託している介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援について、委託件数の50%以上を占める居宅介護支援事業所への委託に正当な理由があると認められるため、公正中立の立場で委託を実施していることの承認

計算方法：(最大委託件数/全委託件数) %

最大委託件数：委託先の中で最も件数が多い事業所の委託件数

基準：介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援の委託先が、正当な理由なく特定の指定居宅介護支援事業所に偏っていない
(50%以上の場合は、正当な理由を記載)

3 参考（承認の根拠）

豊田市地域包括支援センター運営協議会設置要綱
(運営協議会の所掌事務)

第3条 運営協議会は、次の各号に掲げる事項の承認に関する事項を所掌する。

(1) センターの設置等に関する次に掲げる事項の承認に関すること

④ センターが介護予防ケアマネジメント（第1号介護予防支援事業）及び指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所

(2)地域包括支援センター運営協議会に関すること

地域包括支援センター	指定居宅介護支援事業所	最大委託件数	全委託件数	割合 (%)	50%以上の理由	
① 介護予防ケアマネジメント	ほっとかん地域包括支援センター	3	4	75.0	委託数が僅少のため	
	豊田福寿園地域包括支援センター	1	1	100.0		
	豊田地域ケア支援センター	1	1	100.0		
	ふくしの里包括支援センター	ナイスプランふくしの里	1	2		50.0
		幸の風ケアプランセンター	1			
	こささの里地域包括支援センター	ケアプランセンター 益富の楽園	1	2		50.0
		保見の里居宅介護支援事業所	1			
	みなみ福寿園地域包括支援センター	居宅介護支援ジヨイプラン	1	2		50.0
		居宅介護支援事業所ブルーム	1			
	ひまわり邸地域包括支援センター	とよた苑居宅介護支援事業所	2	3		66.7
	わかばやし園地域包括支援センター	アコードにわ介護サービス	1	2		50.0
		ケアプラン高岡	1			
トヨタ地域包括支援センター	メグリアケアプラン御幸本町	2	4	50.0		

地域包括支援センター	指定居宅介護支援事業所	最大委託件数	全委託件数	割合 (%)	50%以上の理由
つつみ園地域包括支援センター	あびお居宅介護支援事業所	1	2	50.0	
	居宅介護支援事業所ほほえみの里若林	1			
笑いの家地域包括支援センター	居宅介護支援事業所豊水園	1	1	100.0	委託数が僅少のため
	とよた苑居宅介護支援事業所	1	2	50.0	
地域包括支援センターとよた苑	日本介護サービス株式会社	1	2	50.0	
	みのり園居宅介護支援センター	1			
みのり園地域包括支援センター	居宅介護支援事業所ほほえみの里若林	1	2	50.0	
	足助病院 介護保険相談室	6			
足助地域包括支援センター	居宅介護支援事業所 いぶき	3	6	60.0	利用者希望のため
地域包括支援センターくらがいがいけ	居宅介護支援事業所 JO・さざんか	3	6	50.0	
	いなぶ包括支援センター	いなぶ介護支援事業所	1	1	100.0
まどいの丘包括支援センター	まどいの丘ケアプランセンター	2	2	100.0	

① 介護予防ケアマネジメント

地域包括支援センター	指定居宅介護支援事業所	最大委託件数	全委託件数	割合 (%)	50%以上の理由
ぬくもりの里包括支援センター	ぬくもりの里居宅介護支援事業所	2	3	66.7	委託数が僅少のため
豊田福寿園地域包括支援センター	ケアプランセンターなないろ	1	2	50.0	
	居宅介護支援事業所 JO・さざんか	1			
石野の里地域包括支援センター	石野の里ケアプランセンター	4	5	80.0	
豊田地域ケア支援センター	あびお居宅介護支援事業所	2	4	50.0	
豊田厚生地域包括支援センター	第2とよた苑居宅介護支援事業所	1	2	50.0	
	日本介護サービス株式会社	1			
わかばやし園地域包括支援センター	ライフサポート介護センター豊田南 居宅介	2	4	50.0	
笑いの家地域包括支援センター	居宅介護支援事業所笑いの家	2	2	100.0	
ひまわりの街地域包括支援センター	居宅介護支援事業所 サライ高根公園	1	2	50.0	
	日本介護サービス株式会社	1			
みのり園地域包括支援センター	みのり園居宅介護支援センター	2	2	100.0	

② 指定介護予防支援

地域包括支援センター	指定居宅介護支援事業所	最大 委託 件数	全 委託 件数	割合 (%)	50%以上の理由
いなぶ包括支援センター	いなぶ介護支援事業所	4	4	100.0	担当地区内に居宅介護支援事業 所が1箇所しかないため
まどいの丘包括支援センター	まどいの丘ケアプラザセンター	7	7	100.0	

②

【議題2】令和2年度地域包括支援センター事業報告及び収支決算について

【承認事項】

I 事業報告

1 地域包括支援センター業務

新型コロナウイルス感染症の影響により、特に緊急事態宣言中は、戸別訪問を自粛して電話による相談対応や実態把握等を行った。

(1) 地域包括支援センター利用者数

区分	令和2年度	令和元年度	前年度比
利用者数(延べ)	158,568人	145,045人	109.3%
相談件数(延べ)	58,010件	55,937件	103.7%
対応件数(延べ)	107,553件	97,055件	110.8%

(2) 第1号介護予防支援事業

要支援 1.2 認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者への支援

区分	令和2年度	令和元年度	前年度比
介護予防ケアマネジメント人数(延べ)	16,987人	17,390人	97.7%
委託率	6.0%	7.3%	-

(3) 総合相談支援業務

ア 地域におけるネットワークづくり

地域の店舗等に「豊田市ささえあいネット」の登録勧奨を行うとともに、登録済みの協力機関に訪問やチラシ配付等を行うことで、高齢者を見守るネットワークの強化を行った。

区分	令和2年度	令和元年度	前年度比
ささえあいネット登録機関数(累計)	2,341件	2,303件	101.7%

イ 実態把握

新型コロナウイルス感染症の流行により外出を避ける高齢者、特にひとり暮らしの方への電話等による実態把握に注力した。また、高齢者世帯や地域から寄せられた心配な高齢者に関する情報なども活用し、戸別訪問や情報収集等で実態を把握し、専門的な相談支援や適切な制度の利用につなげることができた。

区分	令和2年度	令和元年度	前年度比
実態把握	36,116件	31,927件	113.1%

(4) 権利擁護業務

日常生活自立支援事業、成年後見制度の活用促進や、高齢者虐待への対応については、適切な関係機関につなぎ、連携して支援を実施することができた。消費者被害の防止に関する啓発については、高齢者への戸別訪問・電話連絡の機会を活用し、また季刊誌の地区回覧等を通じて、地域の高齢者に周知をすることができた。

(5) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域包括支援センター主催で地域ケア個別会議を行い、介護支援専門員の支援を始め、関係機関や地域住民等との連携体制を強化した。

また、介護支援専門員を対象にした情報交換会等の開催や、積極的に居宅介護支援事業所に訪問して情報交換等を行うことで、介護支援専門員への支援を実施した。

(6) 認知症地域支援推進業務

認知症サポーター養成講座については、企業・職域向けに積極的な受講勧奨を行い、認知症サポーター数が累計で 32,506 人となった。新型コロナウイルス感染症の流行により開催を見合わせた講座もあり、前年度を大幅に下回ったものの、一方で、開催方法を工夫し、オンライン形式及びハイブリッド形式（対面とオンライン形式の併用）を取り入れるなど柔軟に対応した（オンライン形式：7回511人受講）。

区分	令和2年度	令和元年度	前年度比
認知症サポーター養成講座開催	77回	112回	68.8%
サポーター養成者数（単年）	2,196人	3,797人	57.8%
ステップアップ講座受講者数	61人	382人	16.0%

2 認知症初期集中支援事業

医療や介護との関わりがない認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を基幹包括支援センター内に設置し、特に困難なケースに対して短期集中的に介入して早期診断・早期対応に向けた支援を実施した。

区分	令和2年度	令和元年度
支援決定件数（※）	67人	36人
訪問件数（延べ）	874件	522件
関係機関との連絡調整（延べ）	1,839件	1,391件

※当該年度に相談があったケースの内、チームによる支援が決定した件数

3 介護保険事業

要支援1・2の認定を受けた者への支援

区分	令和2年度	令和元年度	前年度比
予防給付人数（延べ）	26,415人	22,872人	108.8%
委託率	10.5%	16.2%	-

4 市独自事業

「豊田市地域包括支援センター職員人材育成方針」に沿って、地域包括支援センター職員の資質向上や環境整備等を進めるための取組を実施した。

「地域包括支援センター職員研修計画」を策定し、新任期・現任期・管理期の階層別研修を充実させ、必要な研修を計画的に受講できる体制を整備した。研修を27回実施（延べ636人受講）し、業務に必要な知識・技術を習得することができた。

地域包括支援センターブロック協力事業では、5つのブロックで職種ごとに課題を検討する委員会活動（92回開催）や専門職メンター制度（新任職員30人活用）を実施した。地域包括支援センター受託法人の枠を超えた専門職同士の横のつながりが強まったほか、新任職員へのメンタル面を含めた活動支援を行った。

地域包括支援センター人材育成等計画事業では、地域包括支援センター受託法人の管理職と年2回の面接において意見交換を行い、各法人が計画に添った人材育成に取り組むことで、地域包括支援センター職員の資質向上や職場環境整備を推進した。

(単位：円)

II 令和2年度地域包括支援センター収支決算

番号	地域包括支援センター名	職員 配置	収 入				合計 (A+B)	支 出 合 計
			市委託料 (A)	介護報酬総額 (B=C+D)				
				介護予防支援 (C)	介護予防ケアマネジメント (D)			
1	社協包括支援センター	5	31,459,259	9,235,966	5,145,686	4,090,280	40,695,225	40,695,225
2	ふじのさと包括支援センター	4	26,788,924	3,165,429	2,294,976	870,453	29,954,353	29,954,353
3	ぬくもりの里包括支援センター	3	16,877,624	4,446,767	2,119,075	2,327,692	21,324,391	21,324,391
4	いなぶ包括支援センター	3	19,602,440	3,565,351	1,319,665	2,245,686	23,167,791	23,167,791
5	まどいの丘包括支援センター	3	16,969,995	4,695,106	2,308,788	2,386,318	21,665,101	21,665,101
6	ふくしの里包括支援センター	3	14,430,262	3,342,777	1,958,353	1,384,424	17,773,039	17,773,039
7	ほっとかん地域包括支援センター	6	31,516,973	14,945,046	9,817,419	5,127,627	46,462,019	46,462,019
8	豊田地域ケア支援センター	4	19,804,111	4,952,282	3,200,387	1,751,895	24,756,393	24,756,393
9	豊田厚生地域包括支援センター	4	29,490,769	5,001,881	2,840,924	2,160,957	34,492,650	35,018,040
10	トヨタ地域包括支援センター	6	37,085,909	12,032,725	7,028,101	5,004,624	49,118,634	49,118,634
11	地域包括支援センターとよた苑	5	33,268,392	9,740,280	4,588,732	5,151,548	43,008,672	43,382,486
12	みなみ福寿園地域包括支援センター	5	25,391,232	9,642,979	6,551,765	3,091,214	35,034,211	35,034,211
13	地域包括支援センターかずえの郷	5	33,988,000	6,842,731	6,089,607	753,124	40,830,731	41,610,917
14	豊田福寿園地域包括支援センター	5	26,787,862	6,642,814	4,546,464	2,096,350	33,430,676	33,430,676
15	みのり園地域包括支援センター	5	26,758,334	4,466,184	3,020,856	1,445,328	31,224,518	31,224,518
16	つみ園地域包括支援センター	5	21,922,452	5,885,164	3,387,431	2,497,733	27,807,616	27,807,616
17	わかばやし園地域包括支援センター	5	17,200,139	5,613,322	3,451,224	2,162,098	22,813,461	22,813,461
18	足助地域包括支援センター	5	32,413,549	7,079,670	3,646,310	3,433,360	39,493,219	39,493,219
19	笑いの家地域包括支援センター	4	19,226,266	6,919,846	4,117,143	2,802,703	26,146,112	26,146,112
20	ひまわりの街地域包括支援センター	5	25,530,179	8,135,541	4,805,475	3,330,066	33,665,720	33,665,720
21	地域包括支援センターくらがいけ	5	28,520,188	10,418,091	6,888,602	3,529,489	38,938,279	38,938,279
22	こさの里地域包括支援センター	5	25,317,288	6,775,063	4,624,760	2,150,303	32,092,351	32,092,351
23	ひまわり邸地域包括支援センター	5	25,346,090	9,258,601	5,353,820	3,904,781	34,604,691	34,604,691
24	地域包括支援センター保見の里	5	25,973,099	4,431,781	2,848,225	1,583,556	30,404,880	30,404,880
25	石野の里地域包括支援センター	3	11,795,813	2,129,750	1,505,343	624,407	13,925,563	13,925,563
26	地域包括支援センター猿投の楽園	4	27,556,000	4,170,126	3,008,853	1,161,273	31,726,126	32,842,055
27	地域包括支援センター益富の楽園	5	34,288,000	4,810,329	2,821,159	1,989,170	39,098,329	41,070,086
28	地域包括支援センター藤岡の楽園	4	26,713,134	2,377,488	1,447,273	930,215	29,090,622	29,090,622
29	基幹包括支援センター	5	38,175,496	-	-	-	38,175,496	38,175,496
30	認知症初期集中支援チーム	3	23,490,684	-	-	-	23,490,684	23,490,684
	合 計	134	773,688,463	180,723,090	110,736,416	69,986,674	954,411,553	959,178,629

※職員配置は委託積算上の配置人数を記載

【議題3】令和2年度地域包括支援センター事業評価結果の概要について

【承認事項】

※結果の詳細については別冊「令和2年度地域包括支援センター事業評価報告書」参照

1 事業評価の全体像と国事業評価結果

【報告書 P1～3】

2 豊田市の事業評価について

(1) 事業評価の目的

【報告書 P4】

地域型包括支援センター（以下、地域型センターという）は、担当地区の課題や状況を分析し、それぞれの地域に適した事業計画を立て、地域課題の解決を目指す。また、基幹型包括支援センター（以下、基幹型センターという）は、地域型センターの後方支援と認知症初期集中支援チームの業務において事業計画を立て、地域型センターの統括機関として、機能強化を目指す。

このように地域型センター及び基幹型センターが自ら計画を立て実施した事業について、地域型センター・基幹型センター（以下、包括支援センターという）と市の双方で評価を行い、取組内容について精査、改善をすることにより螺旋状に事業の質を高め、市民サービスの向上を図ることを目的としている。

なお、地域型センターの事業評価は、介護保険法115条で実施することが規定されている。

(2) 評価方法

【報告書 P6】

事業評価表（資料4）に基づき、包括支援センターが設定した3項目の事業目標の達成状況について、以下の手順で評価する。

1.各包括支援センターの自己評価⇒ 2.市の評価⇒ 3.運営協議会にて報告

(3) 平成30年度から令和2年度の実績評価と今後の取組の方向性【報告書 P7～8】

平成30年に設定した3か年の活動目標について、すべての包括支援センターで概ね達成した。

次期3年間の取組の方向性として、コロナ禍においても高齢者支援を継続できるよう新たな手法も取り入れながら業務を遂行していく。①認知症支援、②介護予防（フレイル対策）・社会参加支援、③個別支援、④地域の見守りについて、必要な支援を実施していく。

(4) 令和2年度全体結果と評価

【報告書 P9】

令和2年度は、3か年計画の3年目となり、前年度の成果や改善点を受けて目標を設定したことで、平成30年度に設定した3年後を見据えた長期的な目標の達成に向けて、取組内容の改善につなげることができた。その結果、地域型センター業務の質が向上し、地域住民への支援が充実したと考えられる。

基幹型センターは、地域型センターへの年2回の訪問や、事業実施への支援・相談支援等を行い、地域型センターが事業に取り組みやすい環境となるよう後方支援を実施した。

全包括支援センターが、自ら設定した3つの目標をすべて達成した。

資料4「豊田市地域包括支援センター運営事業 事業評価表」の項目については、令和3年2～3月に実施した基幹型センターによる全地域型センターへの訪問と、令和2年度地域包括支援センター事業計画・評価書により確認した。基幹型センターについては、市が訪問し確認した。

地域型センターは、地域課題から導き出した事業計画の必要性を認識した上で主体的に取り組み、また、職員全員が話し合いを重ねながら、計画的に事業に取り組むことができた。

(5) 項目別評価

【報告書 P10～13】

5つの項目（1 地域におけるネットワークづくり、2 総合相談支援事業、3 権利擁護事業、4 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業、5 認知症に関する支援）ごとに以下の内容で取りまとめを行った。

- 内容 a 結果
- b 全体の取組内容
- c 今後の取組み

(6) 包括支援センターの評価

【報告書 P14～73】

各包括支援センターの評価の総評を公表する。

- 内容 ①事業目標
 - 包括支援センター設定の3項目の目標に対する達成結果
- ②力を注いだ取組に対する評価
 - 事業目標を設定した3項目において特に力を注いだ取組に対する市の評価
- ③3年間の成果
 - 包括支援センターが3年間で行った成果
- ④令和3年度へのつながり
 - 令和2年度の成果を踏まえ令和3年度の事業計画につなげた内容

(7) 地域型センターの具体的取組事例

【報告書 P74～87】

【議題4】令和3年度地域包括支援センター事業計画及び収支予算について

【承認事項】

I 事業計画

1 実施内容

包括支援センターが、業務の遂行に向けて担当地域の課題や状況を分析し、それぞれの地域に適した業務内容について事業計画を立てることで、地域課題の解決促進を目指す。包括支援センターが実施した事業に対し、包括支援センターと市で評価を行い、取組内容について精査・改善をすることで、事業の質を高め、市民サービスの向上を図ることを目的とするもの。

<スケジュール>

時 期	内 容
4月20日までに	地域包括支援センター（以下「地域型センター」という。）が事業計画書を市へ提出 ※市の運営方針及び委託仕様書を踏まえ、各包括支援センターが担当地区の地域課題を捉えて、その課題解決に向けて何が必要であるか、何を重点的に取り組むかについて計画する
5月7日 ～6月4日	基幹包括支援センター（以下「基幹型センター」という。）が地域型センターのヒアリングを実施 （基幹型センターのヒアリングは市が実施） 情報共有・必要に応じて再提出後に計画確定
6月～	基幹型センターによる地域型センターの支援 進捗管理・相談対応
2～3月（予定）	基幹型センターが地域型センターのヒアリングを実施 （基幹型センターのヒアリングは市が実施）

2 事業計画推進の考え方

- (1) 取組プロセス重視の評価基準とする。
- (2) 地域特性や地域課題を踏まえ、3年後を見据えた長期的な目標を設定する。
- (3) 地域住民にとってどのような地域にしていくことがよいかを考え、それに向かうに当たって、自分たちや地域に足りないものを職員全員でよく考えて、目標を設定する。そのプロセスを重視する。
- (4) 目標に向けて実際に取組むに当たり、予定された内容通りに行えない状況となった場合、どのように対処していくかを職員間でよく考え、対処するプロセスを重視する。
- (5) 予定された内容（数値目標含む）が予定通りに行えない状況となった場合、目標を達成するために取組を変更できる。
- (6) 取り組んだ結果から改善点を見つけ、次年度の取組へつなげる。
- (7) 基幹包括支援センターが地域包括支援センターの支援を主体的に行う。
（計画の実施にあたり基幹包括支援センターが助言や直接支援等（計画変更の相談含む）を行う。計画や実績のヒアリングは基幹主導で実施する。）

3 令和3年度計画概要

(1) 地域型センターの目標の内容と具体的な取組例

ア 地域におけるネットワークづくり

- ・高齢者に関して気がかりなことを、ささえあいネット協力機関が地域型センターに連絡できるよう、協力機関に訪問して関係強化を図る。また、新規登録を勧めるために、啓発活動を実施する。
- ・地域の関係機関（民生委員・自治区など）と情報交換等を行い、顔の見える関係を強化する。

イ 総合相談支援事業

- ・地域を巡回し、気軽に話すことのできる出張相談を行う。
- ・複合課題を抱える世帯に、関係機関と連携して支援を行う。
- ・戸別訪問や介護予防教室等を通じて、地域住民の実態把握を行う。
- ・季刊誌等を活用し、広く介護予防の啓発を行う。

ウ 認知症に関する支援

- ・認知症への理解促進のために、認知症サポーター養成講座やステップアップ講座を開催するとともに、啓発活動を行う。
- ・認知症の人の家族支援のため、家族介護交流会を開催する。また、認知症の人や家族、地域住民、専門職などの交流の場である認知症カフェへの支援の実施、または開催する。
- ・徘徊高齢者への声かけ等を体験し、実際に徘徊があった場合に対応ができるよう、徘徊高齢者検索模擬訓練を開催する。また、円滑な対応ができるように徘徊高齢者検索マニュアルを作成する。

エ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

- ・居宅介護支援事業所に訪問し、介護支援専門員と意見交換（困難ケースの情報共有ほか）を行う。
- ・介護支援専門員の担当ケースにおいて、地域ケア個別会議や事例検討会を開催し、介護支援専門員の支援を行う。
- ・介護支援専門員の担当ケースに対して、同行訪問等の支援を行う。

オ 権利擁護事業（他の事業と併せて実施する。）

- ・戸別訪問時や季刊誌への情報掲載などにより、消費者被害や特殊詐欺に関する予防や啓発を行う。

(2) 基幹型センターの目標の内容と具体的な取組

ア 地域型センター職員の人材育成

- ・職員研修計画に沿った研修を実施する。
- ・地域型センターの個別ケースや重層的支援会議等の支援を行う。

イ 地域型センターの認知症地域支援推進員の活動の推進

- ・認知症介護家族会の運営を行う。
- ・ブロック協力事業の認知症検討委員活動への支援を行う。

ウ 介護支援専門員への支援能力向上と連携

- ・ブロック協力事業の介護支援専門員支援検討委員活動への支援を行う。
- ・介護支援専門員向けに研修を開催する。

Ⅱ 令和3年度地域包括支援センター収支予算

(単位：円)

番号	地域包括支援センター名	職員 配置	収入		合計	支出	
			市委託料 (契約金額)	介護報酬		合計	合計
1	社協包括支援センター	5	34,244,200	8,976,072	43,220,272	43,220,272	43,220,272
2	ふじのさと包括支援センター	4	27,509,200	3,889,251	31,398,451	31,398,451	31,398,451
3	ぬくもりの里包括支援センター	3	20,896,000	4,628,262	25,524,262	25,524,262	25,524,262
4	いなぶ包括支援センター	3	20,856,000	3,806,143	24,662,143	24,662,143	24,662,143
5	まどいの丘包括支援センター	3	20,896,000	4,676,320	25,572,320	25,572,320	25,572,320
6	ふくしの里包括支援センター	3	20,893,000	2,113,068	23,006,068	23,006,068	23,006,068
7	ほっとかん地域包括支援センター	6	41,000,000	15,456,000	56,456,000	56,456,000	56,456,000
8	豊田地域ケア支援センター	4	29,722,000	5,589,000	35,311,000	35,311,000	35,311,000
9	豊田厚生地域包括支援センター	4	29,768,199	5,299,136	35,067,335	35,067,335	35,067,335
10	トヨタ地域包括支援センター	6	44,913,820	12,696,907	57,610,727	57,610,727	57,610,727
11	地域包括支援センターとよた苑	5	33,654,964	10,346,000	44,000,964	44,000,964	44,000,964
12	みなみ福寿園地域包括支援センター	5	33,954,143	9,814,000	43,768,143	43,768,143	43,768,143
13	地域包括支援センターかずえの郷	5	34,024,000	7,100,000	41,124,000	41,124,000	41,124,000
14	豊田福寿園地域包括支援センター	5	34,432,000	6,664,000	41,096,000	41,096,000	41,096,000
15	みのり園地域包括支援センター	5	33,720,000	4,000,000	37,720,000	37,720,000	37,720,000
16	つみ園地域包括支援センター	5	33,800,000	5,000,000	38,800,000	38,800,000	38,800,000
17	わかばやし園地域包括支援センター	5	33,760,000	4,500,000	38,260,000	38,260,000	38,260,000
18	足助地域包括支援センター	5	37,344,400	7,800,000	45,144,400	45,144,400	45,144,400
19	笑いの家地域包括支援センター	4	27,520,000	6,500,000	34,020,000	34,020,000	34,020,000
20	ひまわりの街地域包括支援センター	5	34,120,000	7,875,000	41,995,000	41,995,000	41,995,000
21	地域包括支援センターくらがいがいけ	5	34,384,000	10,000,000	44,384,000	44,384,000	44,384,000
22	こさの里地域包括支援センター	5	34,146,240	5,000,000	39,146,240	39,146,240	39,146,240
23	ひまわり邸地域包括支援センター	5	34,332,000	9,733,000	44,065,000	44,065,000	44,065,000
24	地域包括支援センター保見の里	5	33,822,440	4,800,000	38,622,440	38,622,440	38,622,440
25	石野の里地域包括支援センター	3	20,817,232	2,000,000	22,817,232	22,817,232	22,817,232
26	地域包括支援センター猿投の楽園	4	27,592,000	4,000,000	31,592,000	31,592,000	31,592,000
27	地域包括支援センター益富の楽園	5	34,291,840	4,800,000	39,091,840	39,091,840	39,091,840
28	地域包括支援センター藤岡の楽園	4	27,388,000	2,200,000	29,588,000	29,588,000	29,588,000
29	基幹包括支援センター	5	49,456,000	-	49,456,000	49,456,000	49,456,000
30	認知症初期集中支援チーム	3	30,150,600	-	30,150,600	30,150,600	30,150,600
合計			953,408,278	179,262,159	1,132,670,437	1,132,670,437	1,132,670,437